

1 目的

令和 8 年度に策定する「第 4 期新宿区障害児福祉計画及び第 8 期新宿区障害福祉計画（令和 9 年度から令和 11 年度まで）」の策定及び障害者計画の見直しを行うため、新宿区内在住の障害者・障害児の生活実態、障害福祉サービス等の利用意向及び利用状況等を把握する。

2 調査規模等

調査の種類	調査対象	母数（概数）※		発送数
(1) 在宅 (18 歳以上)	新宿区在住の障害者で 18 歳以上の方 強度行動障害について加算を取得している人に悉皆調査（約 190 名）	身体障害者	11,000 人	約 5,000 障害種別ごと層別抽出 (身体 約 2,700 人 知的 約 700 人 精神 約 1,300 人 難病 約 300 人) グループホーム等利用者は悉皆調査
		知的障害者	1,500 人	
		精神障害者 (高次脳障害・発達障害含む)	6,700 人	
		難病患者	2,700 人	
		グループホーム・福祉ホーム利用者	(310 人)	
		小計	21,900 人	
(2) 施設入所	新宿区が施設入所支援と療養介護の支給決定を行っている方。区民であった方で、施設所在地に住民票を移した方を含む。	身体障害者	60 人	約 200 悉皆調査
		知的障害者	140 人	
(3) 18 歳未満	新宿区在住の障害児とその保護者の方	身体障害児	120 人	約 1,360 人 悉皆調査
		知的障害児	340 人	
		精神障害児	70 人	
		難病患者	1 人	
		手帳不所持のサービス利用児童	830 人	
(4) サービス事業者	区内の指定障害福祉サービス等事業者	障害福祉サービス	170 所	約 230 悉皆調査
		相談支援事業所	25 所	
		障害児通所支援	35 所	

※精神障害者・児、難病患者は令和 7 年 10 月 1 日の手帳所持者数及び自立支援医療（精神通院）並びに特定疾病（難病）医療費助成の受給者の受給者数。その他は令和 7 年 10 月 1 日時点の手帳所持者数。

3 調査期間

令和 7 年 11 月 17 日（月）から 12 月 8 日（月）まで

4 調査方法

郵送配布・郵送回収もしくは Web 回収（督促兼礼状 1 回送付）

5 周知方法

区広報及び区ホームページにより周知する他、区内の障害者団体に対し、説明を行う。

6 アンケート記入支援

調査期間中に、区役所、区立障害者福祉センター、視覚・聴覚障害者交流コーナー（区社会福祉協議会内）で、代筆・代読を含む記入支援を行う。

7 調査結果

令和 8 年 3 月に調査報告書を作成する。